

市報 ぎょうだ

2011 August

8

平成23年

No.782

Gyoda City Public Relations



2~5

2011関東B-1グランプリ in 行田
東日本大震災復興支援大会 開催直前スペシャル
～「美味しい！」で皆、笑顔なり～



9月10日(土)・11日(日)
午前10時～午後4時
市民プール脇広場(第1会場)
水城公園市民広場(第2会場)

2011 関東B-1グランプリin行田 東日本大震災復興支援大会 開催直前スペシャル ～「美味しい!」で皆、笑顔なり～

9月10日(土)、11日(日)の2日間にわたり開催される関東B-1グランプリin行田。
ここでは関東ナンバー1、B級ご当地グルメを決めるこの大会を楽しむための情報や、登場する全17団体を紹介します。まち全体でおもてなしの心と元気な笑顔で大会を盛り上げましょう。

関東B-1グランプリin行田の
開催にあたって



大会会長
工藤 正司 市長

東日本大震災で被災されたすべての皆様に心からお見舞いを申し上げます。

関東初となる「関東B-1グランプリin行田」の開催が、いよいよあと1ヵ月余りに迫りました。

「食によるまちおこし」を基本理念に掲げる本大会は、本市の魅力を全国に発信するまたとないチャンスであり、県内外から大勢の皆様をお迎えし、産業振興や観光振興など地域活性化に向けて開催いたします。さらに、東日本大震災の復興支援大会として、行田から被災地に熱いエールと心からの支援を送ってまいります。

実行委員会では、最高のB級ご当地グルメをおもてなしの心で、大勢の来訪者の皆様をお迎えする準備を着々と進めており、官民一体となって「オール行田」の態勢で臨むことが、本大会の成功とさらなる地域活性化の原動力につながるものと確信しております。

どうか市民の皆様のご支援とご協力を心からお願いいたします。

被災地東北から・・・



今年のB-1グランプリは、11月に兵庫県姫路市で開催される全国大会をはじめ、各地での支部B-1グランプリも『東日本復興支援大会』と位置づけて開催しています。東日本大震災およびその後の福島第一原発の事故は、単に東北地方だけに限らず、日本全体で共有していかなければならない大きな問題としてとらえているからです。

同時に愛Bリーグでは、5月より月末の土・日曜日に復興支援活動として、被災地での炊き出しなどを行っています。人的支援を含め、5月は6団体が、6月にはなんと13団体が参加しました。

私たちが行田ゼリーフライ研究会も、5月に女川町での炊き出しと、南三陸町の『福興市』に参加してきました。震災から2カ月以上たっていましたが、報道で見る光景が現実のものとして目に飛び込んできました。

そんな中、避難生活をされている方々や『福興市』を主催されている方々から丁寧なお礼の言葉をいただき、こちらが言葉をなくしてしまいました。ほんの少しですが、勇気と元気を届けることができたと思っています。

今回の『関東B-1グランプリ』は、その被災地から、宮城県石巻市「石巻茶色い焼きそばアカデミー」（料理名・石巻焼きそば）、宮城県登米市「登米・油麩丼の会」（料理名・登米・油麩丼）、福島県双葉郡浪江町「浪江焼麺太国」（料理名・なみえ焼きそば）の3団体がゲスト参加してくれることになりました！

「鉄板もヘラも流されました」と言っていた石巻茶色い焼きそばアカデミーさんは「それでも石巻は元気です」と。地震による家屋倒壊の被害が甚大だった登米・油麩丼の会さん。原発事故でふるさとを追われた町民を励まそうと活動を再開した浪江焼麺太国さん。皆さん、熱い想いを持って行田にやってくることでしょ。私たちも、温かい気持ちでお迎えしたいと思います。

『関東B-1グランプリ』では、会場に義援金箱を設置して、皆さんからの義援金のご協力をお願いするとともに、各出展団体の収益の一部、または全部を義援金として被災地に送ります。被災地に、勇気と元気が届き、1日も早く復興されることを心よりお祈りするばかりです。

（行田ゼリーフライ研究会会長 松井秀二郎）

大会を楽しむための心得

グルメは専用のイベントチケットで購入

イベントチケットは大会当日、午前9時からチケット売り場で購入できます。また、8月27日(土)から行田市商店会連合会指定会員店でポスターを掲示している店舗、または観光案内所などで前売りチケットを販売します（詳細は関東B-1グランプリin行田公式ホームページでご確認ください）。

イベントチケット1,000円
（100円の金券10枚つづり）



売り切れとなることが予想されます。

購入はお早めに！

- ※1 現金でグルメの購入はできません
- ※2 チケットの払い戻しはできません
- ※3 会場内の飲み物やお土産、「行田おもてなし物産フェア」会場でも利用できます
- ※4 9月19日(月)まで市内指定店舗でも金券として利用できます

あなたの一膳で関東ナンバー1グルメが決定！



いろいろなB級ご当地グルメを食べ比べ、気に入った料理の投票箱に、使用した竹割りばしを投票してください。

投票していただいたはしの重さで、関東ナンバー1、B級ご当地グルメが決定します。

交通規制略図



当日は、JR行田駅よりシャトルバスが運行します。また、市内循環バスについては、路線および時刻表が大幅に変更となります。詳細は「市報きょうだ」9月号に掲載します。

会場へは公共交通機関をご利用ください

日曜開庁を休みます

2011関東B-1グランプリin行田の開催に伴い、市役所周辺は大変な混雑が予想されるとともに、交通規制(車両通行禁止)区域にもなるため、開催日となる9月11日の日曜開庁は休業となります。ご不便をお掛けしますが、ご理解ご協力をお願いします。

B級ご当地

グルメ一挙公開!!

ご当地グルメを通して、それぞれの地域の魅力に出会ってみませんか。



おからとポテトのハ〜モニ〜

7 行田ゼリーフライ研究会
埼玉県行田市

行田市で100年近く愛され続けているゼリーフライ。蒸したジャガイモとおからに、ニンジンやネギのみじん切りを混ぜ合わせ、小判型にして素揚げして、ウスターソースに浸したら、ハイ、出来上がり〜！食物繊維いっぱいでもヘルシー。小判の形から「銭フライ」が訛って「ゼリーフライ」になったと言われています。

行田ゼリーフライ (200円)

4 大月市おつけだんごの会
山梨県大月市



ほととす、おふくろの味

みそ汁の中に、地元で採れた旬の野菜と、小麦粉を水で溶いた団子を入れて煮込んだもので、大月市で昔から食べられている郷土料理です。
農作業中の昼食として、それぞれの家庭で親しまれてきました。心まであったかい、おふくろの味です。

大月おつけだんご (300円)

3 湯河原担々やきそば会
神奈川県湯河原町



豆板醤のピリ辛風味が受けてます

豆板醤と練りゴマのソースが決め手のピリ辛焼きそばです。湯河原温泉は、タヌキが見つけたという伝説が残る温泉町。そこから生まれた「たんたんたぬきの担々やきそば」は、一度食べたらやみつきになる逸品です。
湯河原にお越しの際は、31店舗でぜひ食べ比べてください。それぞれの持ち味があり楽しいですよ。

湯河原名物たんたんたぬきの担々やきそば (300円)

2 熱血!! 勝浦タンタンメン船団
千葉県勝浦市



ラー油の辛さが特徴の勝浦タンタンメン

千葉県勝浦市で50年ほど前から食べられている「勝浦タンタンメン」は、通常のゴマ系と違い、しょうゆベースのラー油が多く使われたラー油系タンタンメン。
具材は玉ネギとひき肉が入ることが一般的で、お店によってニンニク、ニラ、ネギが入ったり、みそベースのスープもあったりと地元で愛されているご当地ラーメンです。

勝浦タンタンメン (400円)

1 厚木シロコロ・ホルモン探検隊
神奈川県厚木市



ホルモンの玉様、厚木シロコロ・ホルモン

厚木のホルモンは、ひっくり返してぶつ切りにした豚の大腸を網焼きにし、ニンニクみそで食べるのが特徴。脂身を適度に残してあるので、柔らかくて絶妙な食感が楽しめます。
各店自慢のみそだれに付けて食べると、香ばしくて後引くおいしさ。網焼きにするお丸まってシロコロになることから、シロコロ・ホルモンと呼ばれています。

厚木シロコロ・ホルモン (400円)

6 三崎まぐろラーメンズ
神奈川県三浦市



禁断の裏メニュー!

戦後の盛況時に生まれた三浦・三崎の「まぐろラーメン」。そのルーツは、「中華料理のめん料理」にある。丁寧にとっただし、程よくゆでられためん、こってりとしてとろりとしたあん。
50年前の三浦中華料理から潮流を引く、三浦中華料理店が封印を解く！禁断の裏メニュー！これこそが、「三崎まぐろラーメン」なのだ！

三崎まぐろラーメン (400円)

5 上州太田焼そばのれん会
群馬県太田市



どんと太麺、こだわりソシメはシャキッとキャベツ

めん！に独特のブレンドソースが絡み合い、キャベツの甘みがめん本来の小麦の味を引き出し、めんソース、キャベツの味が絶妙に調和して、焼きそばに深みとま味を出しています。
また、キャベツのシャキッとした食感がたまりません。具はキャベツのみといって、あなどれない味です。
ぜひ、ご賞味あれ。

上州太田焼そば (300円)

関東B-1グランプリ第1会場 (市民プール脇広場)

ステージ

9 笠間のいなり寿司いなき会
10 甲府鶴ヶ島★みなまの縁をとりもつ隊

市民プール

足柄まさカリー金時隊
行田ゼリーフライ研究会
三崎まぐろラーメンズ
上州太田焼そばのれん会
大月市おつけだんごの会
湯河原担々やきそば会
熱血!!勝浦タンタンメン船団
厚木シロコロ・ホルモン探検隊

8 7 6 5 4 3 2 1



11 横手やきそば暖簾会
秋田県横手市



半熟玉子の黄身をからめて食べるのが横手流!

「横手やきそば」の最大の特徴は、モチモチ＆ツルツとした食感の太い角めん（ゆでめん）です。豚ひき肉とキャベツというシンプルな具材に、秘伝のだし入りソースで味付け。
焼き上げたアツアツのめんに半熟の目玉焼きの黄身を絡めて食べるのが、最高の食べ方です。付け合わせの福神漬のトッピングも相性抜群です。

横手やきそば (400円)

10 甲府烏もつ煮★みなさまの縁をとりもつ隊
山梨県甲府市



山梨の秘宝「甲府烏もつ煮」ついに解禁!

昨年のB-1グランプリで大ブレイクした「甲府烏もつ煮」。
B-1グランプリでゴールドグランプリを獲得した「甲府烏もつ煮★みなさまの縁をとりもつ隊」が本物の味をお届けします!

甲府烏もつ煮 (400円)

9 笠間のいなり寿司いな吉会
茨城県笠間市




変り種のいなり寿司

茨城県笠間市内には、昔からご飯の代わりに日本そばが入ったいなりずしやご飯にクルミを混ぜたいなりずしがあり、笠間の隠れた名物ともなっていました。
現在では、地元農産物を使用した季節のいなりずしなど楽しくおいしい変り種のいなりずしがあります。

笠間のいなり寿司 (300円)

8 足柄まさカリ一金時隊
神奈川県南足柄市




ゴボウ入り新食感カレー!

金太郎の古里足柄の新名物「足柄まさカリ一金(きん)のポット」は金太郎のまさカリから名付けたカレーシチューパン。足柄牛100%＆ゴボウ入り(金太郎の息子「金平(きんぴら)」にちなんだ)の新食感カレー。
化学調味料無添加のカレーシチューパン「足柄まさカリ一金(きん)のポット」をぜひともご賞味ください!

足柄まさカリ一金(きん)のポット (300円)

15 浪江焼麺太国
福島県双葉郡浪江町



極太麺のパワー。明日への活力注入!

焼きそば界の異端児「なみえ焼きそば」。焼うどんと称されるルックスですが極太中華めんの憎いヤツ。もやしと豚肉が家来で秘伝のソースがまとめるおいしさは新感覚。
約50年前に腹持ちと食べごたえを追求し、労働者のために考案されたこのスタイル! これから復興のヒーローとなり、エナジーを注入します?

なみえ焼きそば (400円)

14 石巻茶色い焼きそばアカデミー
宮城県石巻市



焼く前から茶色い? 節系出汁の旨味が決め手!

石巻が発祥とされる、全国的には非常に珍しい二度蒸した茶色いめんを使用し、魚介系のだしで蒸すように焼き上げ、出来上がったものにお好みでソースをかけて食べる。
二度蒸すことにより、吸水力が増し、だしのうま味を十二分に吸い込んだめんはふっくらとして大変上品な味に仕上がります。

石巻焼きそば (400円)

13 登米・油麩丼の会
宮城県登米市



登米名物の「油麩」をのせた、ヘルシー丼。

「油麩」は、宮城県登米地方に昔から伝わる食材です。小麦粉のタンパク質成分のグルテンを植物油で揚げた「油麩」。この「油麩」と、玉ネギ、卵、秘伝のたれで作った「油麩丼」。
ひとくち食べれば、ほっとするおいしさ、口いっぱい広がります。とってもヘルシーな丼です。

登米・油麩丼 (300円)

12 津山ホルモウどん研究会
岡山県津山市



あつあつをほおばると、じゅわーとマジウマ

津山市内約50店舗の鉄板焼店などで提供されている牛ホルモン入り焼うどん。津山地域は和牛の産地で、30年以上前から焼肉店や鉄板焼店を中心に人気を博してきたメニューです。しょうゆやみそなどをベースにして各店が独自にブレンドした自家製たれを使用し、ビールとの相性も抜群です。ぜひ関東の皆さまも「津山ホルモンうどん」の魅力を感じてください。

津山ホルモンうどん (400円)

関東B-1グランプリ第2会場 (水城公園市民広場)



東屋

トイレ

- 17 富士宮やきそば学会
- 16 ひるぜん焼きそば好いとん会
- 15 浪江焼麺太国
- 14 石巻茶色い焼きそばアカデミー
- 13 登米・油麩丼の会
- 12 津山ホルモウどん研究会
- 11 横手やきそば暖簾会

17 富士宮やきそば学会
静岡県富士宮市




やみつきになる麺のもちもち感

「富士宮やきそば」の歯ごたえのある蒸しめんの食感、肉かすのkokoro、イワシの削り粉の風味が口に広がるおいしさは、一度食べたら忘れられない味。
ぜひ富士宮へお越しください。めんをなが〜くしてお待ちしております。

富士宮やきそば (400円)

16 ひるぜん焼きそば好いとん会
岡山県真庭市



ヤキツバの新定番!

ソースではなく、みそをベースにした「秘伝の甘辛だれ」で焼く、たれ味の焼きそば。かむほどに味の出る「親鶏の極上かき肉」と「高原キャベツ」をジューシーに焼き上げ、「モチリめん」に濃厚で香り豊かな「特製の甘辛だれ」を一気にかからめて仕上げる、幻のたれ焼きそば! あなたはもうやみつきに!

ひるぜん焼きそば (300円)



▶問い合わせ 観光プロジェクト推進室(内線375・378・343)

春の叙勲

このほど、春の叙勲の受章者が発表され、行田市からは関口宣夫氏が旭日小綬章、内田一夫氏が瑞宝小綬章、渡邊源次郎氏が瑞宝単光章を受章されました。また、危険業務従事者として大野勇氏が瑞宝双光章に輝きました。

旭日小綬章



関口 宣夫氏
(82歳・下忍)

瑞宝単光章



渡邊 源次郎氏
(75歳・下須戸)

瑞宝小綬章



内田 一夫氏
(70歳・押上町)

瑞宝双光章



大野 勇氏
(73歳・棚田町)

行田市農業委員会委員一般選挙の当選人が決まりました

第21回行田市農業委員会委員一般選挙は、第1から第4までのすべての選挙区において、定数を超える立候補の届け出がなく、無投票となりました。当選人は次のとおりです(所属党派は全員無所属)。

なお、このたび当選した委員の任期は、7月20日から平成26年7月19日までです。

選挙区(定数)	当選人 ※敬称略、()内は地区名
第1選挙区 (3)	秋山量一(皿尾)、飯田洋治(斎条)、中山要輔(佐間)
第2選挙区 (6)	石井幸壽(下中条)、大関守宏(南河原)、野中實(中江袋)、奥抜政幸(荒木)、長谷川浩一(須加)、吉田勇次郎(酒巻)
第3選挙区 (4)	鈴木聖司(下須戸)、藤井栄治(若小玉)、新井健一(長野)、藤間光治(真名板)
第4選挙区 (5)	岩崎和良(堤根)、五十嵐修身(埼玉)、梁瀬重雄(門井町)、茂木和男(前谷)、木村武雄(埼玉)

▶問い合わせ 選挙管理委員会(内線219)または農業委員会事務局(内線390、391)

遊休農地の解消にご協力を

耕作されなくなった農地の遊休化は、農地活用の阻害、雑草の繁茂や病害虫の発生など悪影響を及ぼすことから解消を図る必要があります。

市では、農業委員会と協力して遊休農地の実態を調査・指導しています。さらに、遊休農地解消対策として、農業者が利用権を設定し遊休農地を解消する場合に、補助金を交付しています。

遊休農地を活用して、耕作面積の規模拡大をお考えの方は、事前に農政課または近くの農業委員にご相談ください。



遊休農地解消の状況

▶問い合わせ 同課農政担当(内線387)

田んぼに巨大な「のぼう様」と「石田三成」が出現 見ごろは10月中旬まで ギネス記録にも挑戦!

6月12日に古代蓮の里東側の水田に約700人の参加者が3種類の苗を植え、歴史小説「のぼうの城」の主人公「のぼう様」こと成田長親と、水攻めを行った「石田三成」のイラスト、さらに東日本大震災復興へのメッセージを描きました。

また、2.8ヘクタールと大きくなった田んぼアートの面積でギネス記録に挑戦します。

ぜひ、見ごろを迎えたこの田んぼアートを古代蓮会館展望室からご覧ください。



©オノナツメ/小学館

▶問い合わせ 田んぼアート米づくり体験事業推進協議会事務局(農政課内・内線386・387)または古代蓮会館☎559-0770

差別のない明るい人権尊重社会を目指して

8月は「差別を許さない

市民運動推進強調月間」です

市民一人ひとりが人権問題を正しく理解し、「差別を許さない」という意識を高めるとともに、人権に対する配慮が行動に表われるような人権感覚を身に付けてもらうため、市では次の人権啓発、相談事業などを実施しています。

人権標語・人権作文の募集

市内小・中学校の児童・生徒を対象として、人権標語・作文を募集しています。子供たちは、素直で純粋な感性を持って、人権の大切さを表した作品を作っています。これらの募集により、子供たち自身の人権意識を高め、自己啓発の役目も果たしています。

人権・同和問題地区別研修会の開催

全市民を対象に、差別の根本的解決に向けた研修会を行っています。この研修会は、人権・同和問題についての理解、さらには問題認識の再確認をする場として実施するものです。また、人権を尊重し、痛みの分かる人権の推進者を育てることも考え、継続して実施しています。

実施に当たっては、市内各地区の人権教育推進協議会、公民館、自治会、老人クラブなど、さまざまな団体の協力をいただいで開催しています。なお、各地域の研修期日などは、各地域公民館および自治会などに問い合わせください。また、

市ホームページにも一覧を掲載していますので、ご覧ください。

多くの皆さんに研修の主旨を理解してもらい、積極的に人権・同和問題地区別研修会へご参加くださいますようお願いいたします。

人権を守るために

「差別を受けた」、「人権を侵害された」などでお困りの方のために、相談窓口を開設しています。地域交流センターや河原隣保館をはじめ、市内公民館を会場として、相談を受け付けています。一人で悩まずに、気軽にご相談ください（相談時は問い合わせください）。

このほか、人権パンフレットを配布したり、市ホームページを活用したりするなど、憲法で保障されたすべての人の人権が守られるよう、あらゆる機会を通じて啓発活動を行ってまいります。

人権相談ダイヤル

☎0570-0003-1110

子どもの人権110番

☎0120-0007-1110

※いずれも月々金曜日午前8時30分～午後5時15分（祝日を除く）

▼問い合わせ 人権推進課人権同和対策担当（内線221）

東日本大震災および福島第一原子力発電所の事故で避難された方の水道料金・下水道使用料を減免します

▼対象

- ① 東日本大震災および福島第一原子力発電所の事故により避難された方で市内に居住している使用者
- ② 東日本大震災および福島第一原子力発電所の事故により避難された方を受け入れている世帯の使用者

▼内容

- ① については全額減免
- ② については前年同月の使用量と比較し、超過分を減免
- ▼期間 入居日から平成24年3月使用分まで

▼申請書類 水道課で備え付けている「水道料金等軽減・免除申請書」に必要事項を記入し、必要書類（① 災証明書または被災地に住んでいたことが分かる書類の写し）を添付のうえ、同課（前台1-11水道庁舎）へ直接提出してください。

▼申し込み・問い合わせ 同課業務担当 ☎553-0131

排水設備工事責任技術者共通試験

▼受験資格

次のいずれかに該当する方
① 高等学校の土木工学科またはこれに相当する課程を修了して卒業した方

② 高等学校を卒業した方で、排水設備工事などの設計または施工に関し、1年以上の実務経験を有する方

③ 排水設備工事などの設計または施工に関し、2年以上の実務経験を有する方

④ 右記①～③に準ずる方

▼試験日 11月13日(日)

▼試験会場 埼玉工業大学(深谷市普濟寺1690 高崎線岡部駅より徒歩10分)
※試験会場には駐車場がありませんので、自動車での来場はご遠慮ください。

▼受付期間 8月22日(月)～9月30日(金) (土・日曜日、祝日を除く)

▼申込方法 8月22日から下水道課で配布している申込書に必要事項を記入のうえ、受験案内に同封されている封筒で郵送してください。

▼問い合わせ 同課普及促進担当 ☎564-0303

下水道事業受益者負担金をお支払いの方へ

第1期納期限 8月29日(月)

支払いに便利な口座振替をご利用ください。また、期限内の納付が困難な場合は、納付相談をご利用ください。

なお、負担金賦課区域内の土地で売買・相続などにより所有権の異動があった方は下水道課までご連絡ください。

▼問い合わせ 同課業務担当 ☎564-0303 (前台1-11・水道庁舎内)

後期高齢者健康診査が 始まります

後期高齢者医療制度の被保険者の皆さんに、健康診査の受診券を発送しました。健康診査は無料で、受診期間は8月1日(月)から12月16日(金)までです。医療機関に予約のうえ、今回送付した受診券および後期高齢者医療被保険者証を忘れず持参して、受診してください。

▼問い合わせ 同課医療担当 (内線2206・2207)

なお、8月2日以降に75歳になる方が誕生日以降に受診される場合は、受診券の整理番号が変更になりますので保険年金課へ問い合わせください。

65歳から74歳の国民健康保険 に加入している方へ 特定健診を受診してください

今年度、65歳から74歳になる方に対して、特定健診の受診券を発送しました。受診期間は8月1日(月)から12月16日(金)までです。医療機関に予約のうえ、今回送付した受診券および行田市国民健康保険証を忘れず持参して、受診してください。

また、8月2日以降に75歳になる方が誕生日以降に受診される場合は、受診券の整理番号が変更になりますので保険年金課へ問い合わせください。

終了間際は混み合いますので早めに受診してください。

特定健診を受診された方の中から抽選で10人の方に、行田商店共通商品券(1万円分)をプレゼントします。

▼対象 期間中に健診を済ませられた方

▼抽選 平成24年3月末(予定)

▼その他 受診した時点で対象となりますので、応募の必要はありません。

▼問い合わせ 同課国保担当 (内線2701・2702・2703)

機能回復訓練プールの水抜き 清掃を行います

総合福祉会館「やすらぎの里」機能回復訓練プールの水抜き清掃を行うため、8月12日(金)から16日(火)の間はプールの利用ができません。

なお、機能回復訓練室は通常どおり利用できます。

▼問い合わせ
行田市社会福祉協議会 ☎5457
5400



「行田市障害者計画」・「行田市 障害福祉計画」策定委員会委員 を募集します

市では、障害者のための施策に関する「行田市障害者計画」の改定や、障害福祉サービスなどの提供体制の確保に関する「行田市障害福祉計画」の策定を予定しています。これらの計画に広く皆さんの意見を反映させるため、委員を募集します。

▼応募資格 市内在住の満20歳以上で、平日昼間の会議に出席できる方。ただし、次の方は応募できません。

(1)今までに市の福祉関係の審議会などに公募の委員として参加したことがある方

(2)市職員および市議会議員

▼募集人数 2人

▼任期 平成24年3月まで

▼応募方法 住所、氏名、年齢、性別、職業、電話番号、勤務先(または学校名)を記入した書類(様式自由)を8月19日(金)までに直接または郵送で提出してください。

【持参・郵送】〒361-8601 行田市本丸2-15 行田市福祉課

▼選考方法 応募人数を超えた場合、8月30日(火)午前10時から市役所203会議室で公開抽選により決定します。

▼問い合わせ 同課障害福祉担当 (内線

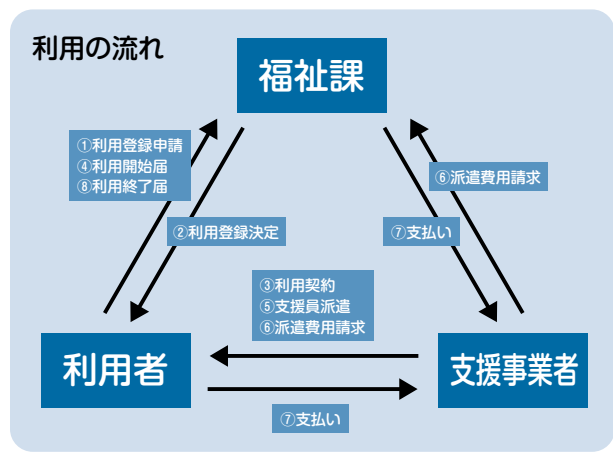
2655・2660)

障害者入院時コミュニケーション 支援事業が始まりました

障害者入院時コミュニケーション支援事業とは、意思の疎通が困難な障害者が医療機関に入院した時に、医師や看護師との意思の疎通を補助する支援員を派遣することにより、円滑な医療行為が受けられるように支援するものです。

▼対象 障害福祉サービス事業者などによるサービスの提供を受けている障害者の方

▼問い合わせ 福祉課障害福祉担当 (内線2665・2666)



身体障害者を対象とした
県職員採用選考を行います

▼受験資格 県内在住の昭和56年4月2日
日から平成6年4月1日までに生まれ
た方で、身体障害者手帳(1〜4級)
を有する方

▼募集職種 一般事務

▼募集人数 7人

▼第一次試験日 10月16日(日)

▼受験案内 埼玉県人事委員会事務局
(さいたま市)、県各地域振興センタ
ーなどで配布 ※郵送配布あり

▼受付期間 9月16日(金)まで

▼問い合わせ 同事務局任用審査課 ☎
48-822-8181

埼玉県民間企業等
職務経験者職員採用試験

▼受験資格 昭和27年4月2日以降に生
まれた方で、次のいずれかに該当する方

①大学を卒業後、民間企業などに
おける職務経験を5年以上有する方

②短期大学または専修学校を卒業後、
民間企業などにおける職務経験を7
年以上有する方

③民間企業などにおける職務経験を9
年以上有する方

▼募集職種・人数 【一般行政】5人、

【設備】5人、【総合土木】5人

▼第一次試験日 9月25日(日)

▼受験案内 埼玉県人事委員会事務局

(さいたま市)、県各地域振興センター
などで配布 ※郵送配布あり

▼受付期間 8月15日(月)〜26日(金)

▼問い合わせ 同事務局任用審査課 ☎
48-822-8181

浮き城先生を募集します

市では、少人数学級実施のため、子ど
もが好きで教えるのが大好きな先生を募
集しています。

▼募集人数 市内の小学校に常勤する教
諭：若干名

※中学校教員の募集は、9月30日(金)か
ら配布予定の第2次募集要項でお知
らせします。

▼募集要件 小学校の教員免許状をお持ち
の方(平成24年3月31日までに当該
免許を取得見込みの方も可)で、昭和
51年4月2日以降に生まれた方

▼募集要項 市ホームページよりダウン
ロードしてください(8月1日(月)から
可)。また、学校教育課(産業文化会
館3階)および人事課(市役所2階)
でも配布します。郵送希望の場合は
120円切手を張り、あて先を明記し
た返信用の角型2号封筒を同封のうえ、
学校教育課(〒361-0052 行田
市本丸2-20)までお送りください。

▼願書締切 【窓口受付】9月9日(金)午
後5時まで 【郵送受付】9月7日(水)

▼採用試験 【1次試験】10月1日(土)

【2次試験】12月10日(土)

▼任用期間 平成24年度の1年間(再任
用制度あり)

▼待遇 当市規定により、埼玉県費負担
教職員と同程度の給与・手当を支給し
ます。また、公立学校共済組合埼玉支部
(財)埼玉県教職員互助会に加入します。

▼申し込み・問い合わせ 同課学校教育
改革担当 ☎556-8316

行田市観光委員会の委員を
募集します

市では、観光行政の円滑な運営を図る
ため、行田市観光委員会を設置していま
す。この委員会は、市長からの諮問を受
け、観光資源の開発や観光施設の設置、
保護改善および宣伝など、観光に関する
事項について調査・審議する機関です。
このたび、幅広く皆さんの意見を施策
に反映させるため、委員を募集します。

▼応募資格 市内在住・在勤・在学(満
20歳以上で、平日昼間開催する会議
(年3〜4回程度)に出席できる方。
ただし、次の方は応募できません。

(1)応募日現在、すでに本市の審議会な
どの委員の職にある方

(2)市職員および市議会議員

▼応募人数 2人

▼任期 委嘱した日から2年

▼応募方法 住所、氏名、年齢、性別、
職業、電話番号、勤務先(または学校
名)を明記のうえ、市の観光に関する

考え(400〜800字程度)を記入
した書類(様式自由)を8月15日(月)
(必着)までに直接または郵送で提
出してください。【持参・郵送】〒
361-8601 行田市本丸2-5
行田市商工観光課

▼選考方法 書類審査のうえ決定し、結
果は全員にお知らせします。

▼問い合わせ 同課観光担当(内線382)

計量器(はかり)の定期検査
を行います

この検査は計量法第19条に規定され、
隔年で実施しているもので、計量器を取
引・証明の用途で使用している事業者
(事業所)は受検する必要があります。

【集合検査】

▼日時 9月15日(木)・16日(金)・20日(日)

午前10時〜正午および午後1時〜3時

▼場所 市役所西側駐車場

▼対象 ひょう量250キログラム以下
の機械式はかり

【巡回検査】

▼期日 9月15日(木)〜12月14日(水)

▼受検方法 戸別訪問による

▼対象 電気式はかりおよびひょう量
250キログラムを超える機械式はか
り

▼問い合わせ 埼玉県計量検定所 ☎
048-652-2171または商工
観光課振興担当(内線383)

9月1日から消防本部、消防署、各分署への連絡先が変更になります

10月1日(土)から本市と熊谷市は、「高機能消防通信指令システム」を共同で運用し、救急や火災などの災害情報を「共同指令センター」で受信します。また、今回の指令業務の共同運用を契機に、9月1日(木)から消防本部、消防署、各分署への連絡先が次のとおり変更になります。なお、119番のかけ方は、今までと同様です。

名称	電話番号
消防本部総務課	☎ 550 - 2119
消防本部予防課	☎ 550 - 2121
消防署	☎ 550 - 2123
西分署	☎ 564 - 2119
南分署	☎ 558 - 2119
北分署	☎ 550 - 3119

▼問い合わせ 消防本部予防課 ☎556-2565

もう一度確認

119番のかけ方

もしも火事や急病の方を発見した場合、慌てずに119番通報できますか。

消防本部では次のことを尋ねます。落ち着いて119番通報ができるように、

覚えておきましょう。

▼消防本部が尋ねること

- ・ 火事なのか、救急なのか
- ・ (火事の場合)何が燃えているのか
- ・ (救急の場合)どのような容体なのか
- ・ 通報者の住所
- ・ 通報者の名前
- ・ 今お使いの電話番号
- ・ 現場付近の大きな目録物

▼問い合わせ 消防本部予防課 ☎556-2565

交通遺児等援護金を給付します

埼玉県交通安全対策協議会では、県内に在住する交通遺児等を対象に、援護金を給付しています。

※「交通遺児等」とは、18歳以下の方で、保護者(一方または双方)が交通事故により死亡または重い障害を負った方をいいます。

▼対象 平成22年4月1日以降、交通遺児等となった県内在住の18歳以下の方

▼給付額 遺児1人につき10万円(1事故につき1回のみ)

▼給付時期 ①10月 ②平成24年4月

▼申し込み 防災安全課または学校で配布している申請書類に必要事項を記入のうえ、給付時期が①の場合は8月31日(木)、②の場合は平成24年2月29日(木)までに、郵送または持参でみずほ信託銀行浦和支店(〒330-0063

さいたま市浦和区高砂2-6-18)

▼問い合わせ 埼玉県県民生活部防犯・交通安全課 ☎048-8330-2958

ご存じですか

検察審査会

「交通事故、詐欺、脅迫などの犯罪の被害に遭い、警察や検察庁に訴えたが、検察官がその事件を起訴してくれない」このような不満をお持ちの方は検察審査会にご相談ください。相談や申し立てについての費用は一切無料で、秘密は固く守られます。

検察審査会では、選挙権を有する国民の中から、「くじ」で選ばれた11人の審査員により、検察官が事件を起訴しなかったことの是非を審査します。

▼問い合わせ 熊谷検察審査会事務局(熊谷市宮町1-68 さいたま地方裁判所熊谷支部内) ☎500-3111

「埼玉県暴力団排除条例」が施行されます

県民の生活の安全と平穏を確保し、社会経済活動の健全な発展に寄与することを目的に、8月1日から「埼玉県暴力団排除条例」が施行されました。

主な内容

・ 県の公共工事などから暴力団を排除します。

・ 学校などから200メートルの区域内で新たに暴力団事務所を開設することを禁止します。

・ 事業者の方々が、暴力団の活動を助けるため、金銭を渡すことなどを禁止します。

・ 暴力団事務所として利用されることを知って、不動産取引や建設工事を行うことを禁止します。

▼問い合わせ 行田警察署 ☎553-0110

高齢者・障害者の

人権あんしん相談

▼日時 9月5日(月)～11日(日)午前8時30分～午後7時(10日・11日は午前10時～午後5時)

▼内容 法務局職員および人権擁護委員による電話相談 ☎0570-0003-1110

▼問い合わせ さいたま地方方法務局人権擁護課 ☎048-859-3507



平成22年度 情報公開および個人情報保護制度の運用状況

本市では、市民の市政参加を促進し、市政に対する市民の理解と信頼を深め、公正で開かれた市政を目指すことを目的とした「情報公開制度」を実施しています。また、個人に関する情報を適正に取り扱うとともに、自己に関する個人情報の開示や訂正などを求める手続きを定め、個人の権利・利益の保護を図る「個人情報保護制度」も実施しています。

平成22年度における両制度の運用状況について、次のとおり公表します。

◎情報公開制度の実施状況

平成22年度の情報公開の受付件数は16件でした。内訳は「請求」が6件、「申出」が10件です(表1参照)。また、請求(申出)の処理状況は、全部開示2件、部分開示11件、非開示2件、取り下げ1件でした(表3参照)。

●表1

「情報公開請求・申出の実施機関別件数」

実施機関	請求	申出	合計
市長	3	3	6
教育委員会	2	7	9
選挙管理委員会	0	0	0
公平委員会	0	0	0
監査委員	0	0	0
農業委員会	0	0	0
固定資産評価審査委員会	0	0	0
議会	1	0	1
合計	6	10	16

●表2

「請求(申出)者の区分別件数」

請求(申出)者の区分	件数
市内に住所がある方	4
市内に事務所や事業所を持っている個人や法人、その他の団体	1
市内の事務所や事業所に勤務している方	0
市内の学校に在学している方	0
実施機関が行う事務事業に利害関係がある方	1
請求権者以外の方	10
合計	16

●表3 「情報公開請求(申出)の処理状況」

区分	受付件数	処理状況				
		全部公開	部分公開	非公開	取り下げ	未処理
請求	6	1	4	0	1	0
申出	10	1	7	2	0	0
合計	16	2	11	2	1	0

請求＝情報公開制度実施(平成11年4月1日)以降に作成または取得した情報について請求権のある方(市民など)が行う開示の求め

申出＝平成11年3月31日以前に作成または取得した情報について開示の求め、または請求権のない方(市外の人など)からの開示の求め

◎個人情報保護制度の実施状況

各実施機関の事務事業の執行に際し届け出された個人情報取扱業務の件数は、平成22年度末現在で583件となっています(表4参照)。なお、個人情報取扱業務の概要は市政情報コーナーでご覧になれます。また、開示・訂正など請求件数は1件でした(表5参照)。

●表4 「個人情報取扱業務の届出件数」

実施機関	届出件数
市長	424
教育委員会	118
選挙管理委員会	14
公平委員会	1
監査委員	1
農業委員会	16
固定資産評価審査委員会	1
議会	8
合計	583

●表5 「個人情報(自己情報)の開示請求・受付処理件数」

実施機関	受付件数	処理状況				
		全部開示	部分開示	非開示	取り下げ	未処理
市長	1	0	1	0	0	0
教育委員会	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0
合計	1	0	1	0	0	0

▶問い合わせ 総務課文書管理担当(内線218)

住民基本台帳の一部の写しの閲覧者を公表します

平成22年度に住民基本台帳の一部の写しの閲覧を許可した者を公表します。

・住民基本台帳法第11条第1項によるもの……………3件

申出者（委託者）	閲覧事項の利用目的	閲覧年月日	請求に係る住民の範囲
埼玉県加須保健所長	平成22年幼児身体発育調査	平成22年8月16日	谷郷1丁目、大字若小玉
自衛隊埼玉地方協力本部長	自衛官などの募集および採用	平成22年11月16日	市内全域
自衛隊埼玉地方協力本部長	自衛官などの募集および採用	平成22年11月17日	市内全域

・住民基本台帳法第11条の2第1項によるもの……………7件

申出者（委託者）	閲覧事項の利用目的	閲覧年月日	請求に係る住民の範囲
(株)サーベイリサーチセンター代表取締役 藤澤士朗（埼玉県県民生活部広聴広報課）	平成22年度埼玉県政世論調査	平成22年6月10日	持田3丁目、大字馬見塚
社団法人中央調査社会長 中田正博（NHK放送文化研究所）	2010年11月全国接触者率調査 (テレビの見られ方などについての調査)	平成22年9月28日	大字小針、駒形1丁目
(株)日本リサーチセンター調査部部长 石井美砂（公立大学法人 福島県立医科大学）	腰部脊柱管狭窄 <small>せきちゅうかんきょうさく</small> に対する population-based studyでの調査	平成22年10月6日	藤原町1丁目・2丁目
社団法人新情報センター事務局長 平谷伸次（内閣府政策統括官付参事官）	住宅と生活環境に関する意識調査	平成22年10月26日	大字荒木
(株)タイム・エージェント代表取締役 渡部啓之（埼玉県県民生活部人権推進課）	人権に関する県民意識調査	平成22年11月5日	佐間2丁目、大字若小玉
(株)ビデオリサーチ代表取締役社長 若杉五馬（日本たばこ産業株式会社）	2011年全国たばこ喫煙者率調査	平成23年1月12日	大字皿尾
社団法人中央調査社会長 中田正博（NHK放送文化研究所）	社会的関心に関する世論調査	平成23年1月13日	門井町1丁目・2丁目

▶問い合わせ 市民課市民担当（内線242）

本人通知制度の申請を 受け付けています

本人通知制度は、代理人や第三者の請求により住民票の写しなどを交付したとき、事前登録した本人にその事実を通知するものです。この制度により、住民票の写しなどの不正請求の早期発見や抑制につながることが期待されます。

▼対象 本市に住民登録をしている方、または本籍がある方

▼登録方法 本人確認書類（運転免許証など）を持参のうえ、市民課窓口で申請してください。

▼その他 通知の対象となるものは、代理人請求・第三者請求ですが、一部該当しない場合もあります。

▼問い合わせ 同課市民担当（内線244・245）

ご利用ください 「かんの宿 寄居」

新たに次の施設と指定市民保養施設の協定を結びました。ぜひこの機会にご利用ください。

「かんの宿 寄居」

〒369-1205 大里郡寄居町末野2267 ☎058-11165

▼問い合わせ 生活課市民生活担当（内線2052）

北彩タウン情報

てかかせんかこないまち

羽生市

ムジナもと仲間たち4コマ漫画を募集
ムジナもと仲間たちの4コマ漫画を募集します。愉快なアイデアをお待ちしています。

▼応募方法 市役所、市民プラザ、図書館、各公民館、産業文化ホール、パブル羽生、ワークヒルス羽生で配布している応募用紙（羽生市ホームページよりダウンロード可）を使用し、10月31日（月）までに商工観光課（市民プラザ内）に郵送してください。

▼発表 平成24年1月上旬に入賞者へ通知
▼賞【優秀作品】12点（「広報はにゅう」に掲載、副賞…ムジナもんグッズセット）【入選作品】30点（副賞…いがまんちゃんボールペン）
▼その他 応募作品の著作権は主催者に帰属し、作品は返却しません。

▼問い合わせ 同課 ☎560-3111

加須市

オニバスが見ごろです

埼玉県唯一の自生地で、鋭いとげのある葉が直径1メートル以上になり、水面に鮮やかな赤紫色のきれいな花を咲かせ

ます。早朝に開花し、8月中旬から9月上旬までが見ごろです。

▼場所 オニバス自生地（北川辺総合支所から東へ1キロメートル）

▼その他 8月13日（土）午前8時～正午にオニバスフェスタを開催

▼問い合わせ 加須市北川辺総合支所環境経済課 ☎0280-611205

ホテアオイが見ごろです

1.5ヘクタールの休耕地に薄紫色のホテアオイが咲いています。水に浮かんだホテアオイが辺り一面に広がる景色をぜひお楽しみください。見ごろは8月ごろです。

▼場所 道の駅「童謡のふる里おとね」（加須市佐波258-1）周辺

▼問い合わせ 米米倶楽部 ☎0480-721211 または加須市大根総合支所環境経済課 ☎0480-721319

「いなほの湯」北側の水田では、ホテアオイが楽しめます。これは、周辺地権者の協力で栽培されたものです。8月上旬から10月上旬までが見ごろなので、ぜひ足を運んでみてください。

▼場所 いなほの湯（加須市馬内1800-1）北側

▼問い合わせ 加須クリーンセンター ☎0480-6113671

～平和についてあらためて考えてみませんか～
「平和を考える8日間」

市では、過去の悲惨な戦争を振り返り、平和への願いを次の世代に伝えていくことを目的に、次の事業を行います。※8月17日（水）は休館日です。

日 時	場 所	内 容
8月11日（木）～19日（金） 午前9時～午後9時30分 ※19日は午後4時まで	コミュニティセンター みずしろ	「平和を願う写真展」 戦時中や戦後の写真を展示します。
8月12日（金）・15日（月）・19日（金） 午前10時30分～11時、 午後2時30分～3時		戦争を知るDVD上映 戦争を分かりやすく知るためにアニメーションDVDを上映します。 ※午前の部 「最後の空襲くまがや」 午後の部 「青い目の人形」
8月18日（木） 午前10時～正午、午後3時～4時		戦争の体験を聴く会 市内在住の方から、小学生の時の戦争体験談を聴きます（入場無料、申し込み不要）。 平和を願う「うちわ作り」 平和を願い、うちわに絵を描きオリジナルのうちわを作ります。
8月11日（木）～19日（金）	コミュニティセンター みずしろ、生活課	平和啓発メッセージ入り「花の種」を無料配布 金せん花、ポピー、白花カスミ草の種を配布します ※なくなり次第終了

▶問い合わせ 生活課市民生活担当（内線252）

子どもの健康

乳幼児健診

- 名 称** 4カ月児健診、1歳6カ月児健診、2歳児歯科健診、3歳児健診
- そ の 他** 転入されたお子さんで、前住所地で受診していない方は保健センターへご連絡ください。

ポリオ予防接種

- 受付日時** 8月30日(火)、9月5日(月)
午後1時30分～2時20分
- 対 象** 平成22年10月・11月・12月生まれのお子さん
対象児以外でまだ受けていないお子さん(7歳6カ月未満)は、この機会に受けてください。なお、ワクチンの準備などがありますので、事前にご連絡ください。

BCG予防接種

- ①**受付日時** 8月31日(水)午後1時30分～2時20分
対 象 平成23年5月1日～15日生まれのお子さん
- ②**受付日時** 9月15日(木)午後1時30分～2時20分
対 象 平成23年5月16日～31日生まれのお子さん
- ①②とも対象児以外でまだ受けていないお子さん(6カ月未満)は、この機会に受けてください。

乳幼児相談 (要申し込み)

- 受付日時** 9月15日(木)午前9時30分～11時30分
対 象 小学校入学前のお子さん

離乳食教室 (初期) (要申し込み)

- 受付日時** 9月15日(木)午前10時15分～10時30分
対 象 平成23年3月15日～4月14日生まれのお子さんがある方

※いずれも場所は保健センター

おとなの健康

こころの相談 (要申し込み)

- 日 時** 8月18日(木)
※時間は申し込みの際にお知らせします。
- 対 象** いつも不安、夜眠れない、生活のリズムが乱れている、自分の性格や人間関係に悩んでいる、飲酒量が多くやめられないなど、こころに悩みのある方。
- そ の 他** 随時、電話での相談もお受けします。

※いずれも場所は保健センター

休日急患診療

期 日	医療機関名	期 日	医療機関名
8月21日(日)	壮幸会行田総合病院	9月 4日(日)	壮幸会行田総合病院
8月28日(日)	行田中央総合病院	9月11日(日)	行田中央総合病院

- ・診療科目……内科、小児科、外科
- ・診療時間……午前10時～午後5時
- *医療機関が変更されることがありますので、事前に問い合わせください。
- ・行田中央総合病院 ☎553-2000
- ・壮幸会行田総合病院 ☎552-1111
- ◇夜間などの急病やけがで受診できる医療機関を知りたいとき
 - ・行田市消防署 ☎556-2090
 - ・埼玉県救急医療情報センター ☎048-824-4199
- ◇埼玉県小児救急電話相談「#8000」
 - ・県内どこからでも「#8000」をプッシュすると相談窓口につながります。(携帯電話可)
 - ・相談時間 【月～土曜日】午後7時～11時
【日曜日、祝日】午前9時～午後11時

上手なこころのいやし方教室

ストレス社会の中、こころの問題を抱えている方が増えています。性格や考え方の特徴など、この機会に自分を見つめ直し、ストレスと上手に付き合う方法を学びませんか。

	日 時	内 容
1日目	9月7日(水) 午後2時～4時	・「ストレス」とは ・考え方・上手な人との付き合い方 講師：埼玉カウンセリングセンター講師
2日目	9月21日(水) 午後2時～4時	・コミュニケーションの実演習 講師：埼玉カウンセリングセンター講師
3日目	9月29日(水) 午後2時～4時	・リラクゼーションヨガ 講師：ヨガトレーナー

- 定 員** 20人
場 所 保健センター
持 ち 物 筆記用具、健康手帳 (お持ちの方)
 ※3日目は動きやすい服装、フェイスタオルをご用意ください。
申し込み 9月2日(金)までに直接または電話で保健センター

子宮頸がんワクチンのお知らせ

子宮頸がん予防ワクチンについては、供給量が不足しており医療機関への予約ができなかった状況でしたが、ワクチンの供給が再開されました。接種を希望される方は、市内の指定医療機関(対象者に通知済み)に予約のうえ、早めに接種を受けてください。

不用品情報

市では、資源の有効利用とごみの減量化を図るため、まだ使えるものの仲介を行う不用品登録制度を実施しています。品物は無料です。なお、規格や大きさが異なる場合があります。

◎さしあげます

- ▽テレビボード (コーナー用)
- ▽洋服たンス(大) ▽本棚(小)
- ▽テーブル(低) ▽車いす ▽ソファ
- ▽ベッド ▽電子オルガン ▽アベダンス ▽ソファ ▽きね
- ▽鏡台(洋) ▽座いす (リクライニング) ▽電子ピアノ (いす付)

◎ゆすつてください

- ▽自転車 (大人・折りたたみ・小型)
- ▽テレビ (地デジ・液晶)
- ▽トレーニングマシン ▽水槽
- ▽電子ドラム ▽カメラ (一眼レフ・デジタル) ▽将棋セット
- ▽囲碁セット ▽整理たんす
- ▽カラオケセット ▽芝刈り機
- ▽マシン (家庭用・職業用) ▽洋服たんす(小) ▽こたつセット
- ▽人体模型 (被服用) ▽家庭用耕運機 ▽車いす ▽マイク
- ▽リーダー ▽ホームベーカリー
- ▽扇風機 ▽クローラーボックス
- ▽ビーター ▽電子鍋 ▽ホットプレート ▽電子グリル
- ▽ベッド ▽地デジチューナー
- ▽DVDレコーダー ▽スリング ▽ベビーカー (AB型)
- ▽電気掃除機 ▽ベビーゲート
- ▽食卓いす (乳幼児用)

▼問い合わせ 環境課環境業務

担当 ☎5556-95330
 FAX 553-0792



市立図書館 佐間3-24-7 (「みらい」内) TEL 556-4227 FAX 555-3770	開館時間 午前9時30分～午後7時 休館日 8月1日(月)・2日(火)・8日(月)・15日(月)・22日(月)・ 29日(月)、9月1日(木)・5日(月) ※休館中の図書の返却はブックポストをご利用ください
--	--

特別整理に伴う休館日

9月8日(木)から12日(月)までの間は、特別整理に伴い休館日となります。

新着図書

- ・ふたり(小手鞠るい)
- ・翼(白石一文)
- ・母のはなし(群ようこ)
- ・ぺんぎんのたまごにいちゃん(あきやまただし)
- ・海をわたったヒロシマの人形(指田和/文 牧野鈴子/絵)

読み語りの会

- ▶日 時 8月12日(金)午後2時
- ▶場 所 図書館ミーティングルーム
- ▶内 容 絵本や紙芝居など
- ▶主 催 おしゃべりインコの会

おはなし会

- ▶日 時 8月17日(水)午前10時30分～11時
- ▶内 容 絵本、パネルシアターなど
- ▶対 象 2、3歳児と保護者

- ▶日 時 8月27日(土)午前11時
- ▶内 容 絵本や手遊びなど
- ▶対 象 幼児
- ▶主 催 おはなしタンバリン

- ▶日 時 9月3日(土)午後2時
- ▶内 容 絵本など
- ▶対 象 幼児・小学生
- ▶主 催 おはなしの会

※場所は、いずれも図書館おはなしのへや

各種相談 (8月15日～9月15日)

相 談	場 所	日 程	時 間	問い合わせ
法律 (予約制)	産業文化会館2階会議室	8月23日(火) ※次回9月27日(火)の予約は9月1日(木)から	午前9時～午後3時	生活課 (内線252)
行政	コミュニティセンターみずし	8月15日(月)、9月5日(月)	午後1時30分～3時30分	
結婚	VIVAぎょうだ	8月21日(日)、9月2日(金)	午前9時30分～11時30分 (受け付けは午前9時30分～11時)	
消費生活 多重債務	市役所	8月15日(月)・16日(火)・18日(木)・19日(金)・22日(月)・23日(火)・25日(木)・26日(金)・29日(月)・30日(火)、9月1日(木)・2日(金)・5日(月)・6日(火)・8日(木)・9日(金)・12日(月)・13日(火)・15日(木)	午前9時30分～午後3時30分	生活課 (内線252)
相続、遺言、離婚、 日常生活の困り事	市役所	9月14日(水) ※予約制	午後1時～4時50分 (受け付けは午後1時～4時)	
夫婦関係・DVなど (予約制)	VIVAぎょうだ	8月18日(木)・27日(土)、9月1日(木)・15日(木) ※土曜日は市内在住の方対象の電話相談も受け付けます	午後1時～4時 (電話相談は午後1時～2時)	VIVAぎょうだ ☎556-9301
内職	市役所	8月16日(火)・19日(金)・23日(火)・26日(金)・30日(火)、9月2日(金)・6日(火)・9日(金)・13日(火)	午前10時～午後4時	商工観光課 (内線383)
人権	地域交流センター	9月14日(水)	午後1時30分～3時30分	人権推進課(内線221)
税務	中央公民館 (「みらい」内)	8月16日(火)	午後1時30分～3時30分	関東信越税理士会行田支部 ☎554-1411
水道料金の休日納付	水道庁舎(前谷)	9月4日(日)	午前8時30分～正午	水道課 ☎553-0131
水道料金の夜間納付	水道庁舎(前谷)	8月16日(火)・23日(火)・30日(火) 9月6日(火)・13日(火)	午後5時15分～7時	

定例子ども映画会

- ▶日 時 8月20日(土)午後2時
- ▶場 所 映像ホール
- ▶題 名 PiPiとべないホテル(90分)
- ▶定 員 80人(先着順)
- ▶入 場 料 無料

ブックスタート

- 4カ月児健診に合わせ保健センターで絵本を配布します。
- ▶日 時 8月23日(火)、9月6日(火)午後1時受付開始
 - ▶持 ち 物 母子健康手帳

移動図書館巡回日程

北河原小	9月 6日(火)
須 加 小	9月 7日(水)
星 宮 小	9月13日(火)
北 小	9月14日(水)
泉 小	9月15日(木)

※変更となる場合があります

おじいちゃんおばあちゃんの玉てぼこ

日 時	内 容
8月 3日(水) 午後3時～3時30分	わたしたちの町、行田を知ろう①
8月10日(水) 午後3時～3時30分	わたしたちの町、行田を知ろう②
8月17日(水) 午後3時～3時30分	絵本とおりがみ
8月24日(水) 午後3時～3時30分	昔のくらしを体験しよう

※内容は変更する場合があります

- ▶場 所 図書館おはなしのへや
- ▶対 象 幼児・小学校低学年の児童およびその保護者
- ▶参 加 費 無料

Cyoda City Photo Studio 写真館



スタ★レビが観光大使に

6月19日、行田市出身の根本要さんがメンバーカールを務めるバンド「スターダスト・レビュー」の皆さんを行田市観光大使に委嘱しました。

根本さんは「行田の良さをしっかり伝えていきたい。できれば音楽で伝えられたらもっとうれしい」と意気込みを語ってくれました。

今後、さまざまな機会を通じて、行田の魅力が全国にPRされることでしょう。

大好きなお母さんと一緒

6月30日、男女共同参画推進センター「V I V A ぎょうだ」で「親子で楽しく！リズム体操&かんたん工作」が行われました。

市内の未就学児とその保護者を対象としたこの講座には27組の親子が参加。子供たちは、大好きなお母さんと一緒にハワイをイメージさせる音楽に合わせてダンスをしたり、折り紙で首飾りや髪飾りを作ったりと、笑顔あふれる楽しいひと時を過ごしていました。



蓮の魅力を満喫 行田蓮まつり

7月10日、古代蓮の里で第14回行田蓮まつりが開催され、早朝から多くの人でにぎわいました。

蓮餅や蓮粥のふるまいやミニSL乗車、観光物産展などの催しのほか、ステージでは歌会や古代蓮音頭の演舞などさまざまなイベントが開催されました。

また、蓮の花も見ごろを迎え、来場者はいろいろな角度から蓮の写真を撮るなど、蓮の魅力を十分に満喫していました。



戦国の世に思いをはせて

6月26日、第11回ふれあいウォーキングが開催されました。

「忍城戦記“合戦”コース」と称されたこの道のりは、映画「のぼうの城」にちなんだ9キロメートルの新しいコース。忍城址や諏訪神社、清善寺など「のぼうの城」ゆかりの地を訪れた参加者は、自らの足で行田の歴史を再認識しているようでした。



個性豊かなパフォーマンス

7月3日、産業文化会館ホールで第14回「ときめきレインボーフェスティバル」が開催されました。

行田市文化団体連合会に加盟している団体が、楽器の演奏や歌、舞踊、詩吟、フラダンスなど多彩で個性豊かなパフォーマンスを披露しました。会場からは大きな歓声と拍手が送られ、年に一度の祭典は大成功を収めました。



犯罪や非行のない地域づくりを

7月1日、「みらい」文化ホールで第61回社会を明るくする運動行田地区大会が行われました。

この運動は、すべての国民が犯罪や非行を防止し、罪を犯した人たちの更生について理解を深め、犯罪のない安全で安心な地域社会を築こうとするものです。罪を犯した人の社会復帰をどのように地域で支えていくのかという内容のビデオ上映などが行われ、参加者一人ひとりが犯罪や非行のない地域をつくるために何ができるか、あらためて考えている様子でした。

熱い気持ちでチームに勝利を

6月25日、グリーンアリーナで第21回綱引き大会が行われました。

この大会には市内の小学校から53チームが参加。低・中・高学年のグループに分かれ、各グループで熱戦が繰り広げられました。試合開始のホイッスルが鳴ると練習どおり重心を低くし、夢中で綱を引く児童たち。勝利したチームは全身で喜びを爆発させ、惜しくも負けてしまったチームの中には悔し涙を見せる児童の姿も。保護者や仲間から熱い声援を受けた児童らは、チームの勝利のために全力を尽くしていました。



地域の魅力がさらにアップ

7月9日、長野地区の旧忍川で「埼玉県水辺再生100プラン旧忍川水辺再生現場披露会」が行われました。

この披露会では、再生された旧忍川の水辺を今後も守り育て、観光振興に活用していくために、地元団体・市・県が協定を締結しました。出席した上田県知事をはじめ、工藤市長ら関係者は整備された川沿いの遊歩道を自転車で軽快に駆け抜けていました。さきたま古墳公園と古代蓮の里をつなぐこの水辺が整備されたことで、より一層地域の魅力を感じることができるようになることでしょう。

いきいき 行田人

埼玉ボウリングチャンピオン

遠藤 雅嵩さんとして全国に挑戦

まさたか
遠藤 雅嵩さん（11歳・緑町）

今月は第16回オール埼玉ジュニアボウリング競技会で、昨年に引き続き優勝し、2連覇を達成した遠藤雅嵩さんを紹介します。

小学2年生の時に、両親に連れられて市内のボウリング場に行き、初めてボウリングをした雅嵩さん。ストライクを取った時の気持ち良さからこのスポーツにすっかり夢中になってしまったそうです。競技としてボウリングに取り組んだのは、3年生の時。群馬県内のボウリング場でお父さんと遊んでいた雅嵩さんの目に、一枚のパンフレットが飛び込んできたことがきっかけでした。そこにはボウリング教室の案内が記載され、自ら「この教室に参加してみたい」とお父さんに相談。両親も快く承諾し、毎週このボウリング場に通うようになりました。

当時、雅嵩さんは地元サッカーチームにも所属していましたが、相手との接触プレーが苦手で試合中も一歩引いてしまうことが多かったそうです。「ミスをしてサッカーは



チームメイトがフォローしてくれたので悔しい気持ちはあまりわかかなかったけど、ボウリングは自分の投球で出したスコアで勝敗が決まるので、思い通りの投球ができないとすごく悔しい気持ちになります」プレー中思い切り悔しがったり、喜んだりしている姿を見ていた父・明彦さんは「雅嵩の性格にはボウリングのほうが向いているのかもしれない」と思ったそうです。

現在、市外のボウリング場で火曜日から金曜日まで練習に励み、毎週月曜日にはリーグ戦にも参加している雅嵩さんは、大人たちとの真剣勝負も楽しんでいきます。「大人と対戦すると、レーンのコンディションによるボール選択や投げるコースを覚えてくれるので勉強になります。最近は投げていううちにレーンの変化も読めるようになってきました」と語る雅嵩さんは、大人にも勝利する時があるそうです。

そして、6月12日に行われたオール埼玉ジュニアボウリング大会。雅嵩さんは、自分が昨年のチャンピオンであることは特に意識せず、いつもどおり楽しんでプレーしようとして試合に臨みました。結果は6ゲームを投げ、1千125点で見事優勝を果たし、2連覇を達成。2位に89点差をつける圧勝でした。

ボウリングを始めてわずか3年で埼玉の頂点に立った雅嵩さん。次の目標を「8月8日・9日に愛知県で開催される全国大会で優勝することです」と力強く語ってくれました。

私の作品

俳句

忍 岡田 修

白妙の咽うひうひし瀧仰ぐ

門井町 宮田 淑尚

自分史を窓に残せしなめくじら

須加 飯塚よね子

人の世の危ない電話夏の月

下忍 関口八重子

拝謁にむかふ皇居の松の芯

荒木 高澤よね子

一村の庭浄土めく沙羅の花

佐間 藤田 久仁

更衣たんすにしまう手毬唄

佐間 須永 節子

水攻めのアート全き植田かな

富士見町 森 節子

青梅を拾うわらべの声高し

中里 鯨 美智子

夏さかり海あい色に日本海

向町 茂木 咲子

あじさいの小雨の蔭の色化粧

荒木 国島 初江

紫陽花の色あざやかに咲きにけり

白川戸 松本 忠之

菜園の初取り胡瓜香りも食べ

天満 青柳 欣吾

節電と云われ団扇を探し出し

城南 町田ツギ子

紫陽花の小路さんさく老夫婦

富士見町 本間千代子

夕虹や明日は何かが変わりそう

（木島 斗川 監修）



『お花のアップリケのバッグ』（パッチワーク）
藤間 洋子（藤間）

◎皆さんの作品を募集しています。
◎俳句は毎月5日までにはがき・封書
で広報広聴課へご応募ください。



鶴木 卓也ちゃん(城南)
父・洋平さん 母・利恵さん
平成22年8月28日生まれ
「たくましく誠実な子に」



関口 瑠華ちゃん(向町)
父・邦夫さん 母・美穂さん
平成22年8月25日生まれ
「素直で笑顔の素敵 な子に☆」



大木 真郷ちゃん(長野)
父・成章さん 母・有紀さん
平成22年8月25日生まれ
「強く優しく逞しくー」

はじ め ま し て



関口 愛菜ちゃん(埴玉)
父・浩幸さん 母・美樹さん
平成22年8月15日生まれ
「♡いつも笑顔をありがとう♡」



小松 結菜ちゃん(持田)
父・祐太さん 母・あさみさん
平成22年8月21日生まれ
「パパとママの宝物だよ♡」

平成22年10月生まれの
お子さんを募集します

○8月31日(水)までに電話またはEメールで広報広聴課広報広聴担当(内線318) ※応募要領は市ホームページをご覧ください。



○応募者多数の場合は、9月2日(金)午前11時から市役所203会議室で公開抽選を行います。

さわやか サークル

手芸クラブ

～一針一針思いを込めて～



手作りの物には、特別な愛着を感じることが出来ます。真剣な表情で一針一針丁寧に生地を縫っているのは、今月紹介する手芸クラブ

の皆さんです。

同クラブは、地域文化センターで行われた手芸講座の受講者の中から、手芸が好きな方が集まり、平成14年に発足しました。現在、同センターで活動している13人のメンバーは、家事や仕事などで頑張る女性の方ばかり。毎月第2・4金曜日の午後7時30分から9時30分までの活動日には、女性同士の話に花を咲かせています。

同クラブの特徴はクラブの一員に講師がいることで、白石初江さんと藤間洋子さんが務めています。気心が知れた仲間から指導を受けることにより、メンバーは肩の力を抜いて作業ができるそうです。「自分のペースで楽しく作ること」が motto の同クラブの皆さんは、時間がたつのも忘れるほど作品作りに集中しています。普通のタオルをベビー服の形をしたかわいらしいタオルに作り変えたり、オリジナルの人形作りに取り組んだり、その内容はさまざま。「編み物やパッチ



ワーク、染め物など、ジャンルを限定しないで新しいことに挑戦したい」と語るメンバーの皆さんは、11月に開催される同センターの文化祭「東の里まつり」の展示会に向けて、日々作品制作に励んでいます。

手作りの物を持っていると、メンバー同士で話題になるのはもちろんのこと、知らない人からも声を掛けられ、新しい交流が生まれるそうです。「掛け替えのない仲間に、自慢の作品。お金では買えないものを、このクラブでたくさん得ることができました」と笑顔をごぼす皆さんの表情からは、ものづくりの楽しさがありありと伝わってきました。

▼問い合わせ 五味宅 ☎559-1618

イベント

とつろう流し納涼大会

▼日時 8月16日(火)午後7時〜

8時30分 ▼場所 忍川翔栄橋

周辺(秩父鉄道行田市駅北側)

▼その他 小型とつろうを1基

800円で頒布します。また、

行田音頭保存会による新行田音

頭演舞を行います。▼問い合わせ

行田市観光協会(商工観

光課内・内線382)

あずみ苑納涼祭

▼日時 8月28日(日)午前10時30

分〜午後3時※雨天決行 ▼場

所 あずみ苑行田(門井町3-

2-1) ▼内容 模擬店、催し

物など ▼問い合わせ 櫻井

564-4165

夏の自然観察会および

クリーン大作戦

▼日時 8月21日(日)午前7時〜

8時30分 ▼集合場所 馬見塚

第2集会所前 ▼その他 長靴

募集

などを履き、水にぬれてもよい服装で参加ください。※ビニール袋、軍手、タオル、飲み物などは事務局で用意 ▼問い合わせ 星川の自然とキタミソウを守る会会長松村宅 ☎559-3010

「いのちを守る森づくり」

第4回植樹祭の

植樹ボランティア

「いのちを守る森づくり」第

4回親子植樹祭で、ボランティア

として協力していただける方

を募集します。また、行田市森

づくり環境再生実行委員会が開

催する委員会に出席していただ

き、企画や運営にも携わって

いただきます。自然と共生するた

めに、あなたの知識や経験を生

かしてみませんか。

また、引き続き一般参加者の

募集も行っています。

▼日時 9月4日(日)午前9時30

分〜11時30分※雨天決行 ▼場

所 総合公園弓道場南側 ▼応

募資格 平日昼間に開催される

実行委員会に参加できる方 ▼

募集人数 5人 ▼応募方法

住所、氏名、電話番号を明記

のうえ、8月26日(金)までに郵

送、FAX、Eメールのいずれ

かの方法で同実行委員会事務

局(まちづくり推進課内)に申

し込みください。【郵送】

〒361-8601 行田市本

丸2-20 行田市森づくり環境

再生実行委員会事務局(まちづ

くり推進課内)【FAX】

553-4544 【Eメール】

machi@city.gyoda.lg.jp ※電

話での応募也可 ▼問い合わせ

同課 ☎550-1550

第51回下水道の日

作品コンクール

▼募集作品 ポスター、書道、

作文、標語 ▼応募資格 【ポ

スター・書道】県内の小・中学

校に在学する方 【作文】県内

の小学校に在学する4〜6年生

および中学校に在学する方

および中学校に在学する方

【標語】県内在住・在勤・在学

の方 ▼応募方法 【ポスター・

書道・作文】学校単位または個

人で郵送または持参 【標語】

学校単位または個人で郵送・持

参・Eメールのいずれかの方法

で応募※学校単位の場合は、名

簿(駒埼玉県下水道公社ホーム

ページよりダウンロード可)に

必要事項を、個人の場合は住所、

氏名(ふりがな)、電話番号、

学校名、学年を明記すること(様

式自由)【持参・郵送】〒338

10837 さいたま市桜区田

島7-2-23 駒埼玉県下水道

公社経営企画課【Eメール】

master@saitama-swg.or.jp

▼締め切り 9月16日(金) ▼問

い合わせ 同公社経営企画課作

品コンクール担当 ☎048-

838-8585

「関東B-1グランプリ

in行田」出展に伴う

行田ゼリーフライ研究会で

は、関東B-1グランプリに「行

田ゼリーフライ」を出展します。

そこで、出展運営を手伝って

いただける方を募集します。

▼日時 9月10日(土)・11日(日)午

前9時〜午後4時 ▼場所 市

民プール脇広場 ▼内容 出展

販売の補助および会場内でのチ

ラシ配付など ▼募集人数 若

干名 ▼申し込み・問い合わせ

同会会長松井 ☎080-

3150-7282

広告

彩の国みどりの サポーターズクラブ

県では、緑の再生に取り組む県民の情報交換や交流の場として、「彩の国みどりのサポーターズクラブ」を発足し、緑の再生に関する活動を行っています。今後さまざまな活動を展開していくため、会員を募集しています。

▼対象 ①県内に居住する方
②県内で植樹活動などに取り組んでいる特定非営利活動法人や任意団体 ③県内で植樹活動などに取り組んでいる企業 ④その他、知事が認める方 ▼登録方法 県ホームページからダウンロードした申込書に必要事項を記入のうえ、郵送、FAX、電子メールのいずれかの方法で県みどり再生課に提出してください。(団体で登録する場合は、氏名のみ記載した会員名簿を添付のこと)※登録料は掛かりません 【郵送】〒330-1930-1さいたま市浦和区高砂3-15-1 埼玉県環境部みどり再生課 【FAX】048-830-4775 【Eメール】a3140-08@

pref.saitama.lg.jp ▼特典

①植樹活動に必要な苗木を無料で提供 ②メールマガジンやホームページで、会員の活動内容やイベント実施について紹介 ③会員限定バッジとフラッグをプレゼント ▼問い合わせ 同課身近なみどり担当 ☎048-830-3147

県立さきたま史跡の博物館 でのボランティア

▼内容 国宝「金錯銘鉄剣」を展示する県立さきたま史跡の博物館で勾玉まがたまづくりなどの体験学習の指導や国宝展示室などの案内 ▼対象 同館の教育普及事業に理解と関心がある18歳以上の方 ▼申し込み・問い合わせ

9月30日(金)までに同館広報・学習支援担当 ☎559-1181

講座・教室など

行田市民

「おもしろものづくり教室」

自分のリズムでタンタン鍛金たんかん

▼日時 8月6日(土)・7日(日)いずれも午前10時~午後4時 ▼場所 ものつくり大学 ▼内容 金属の薄板を金づちだけを使ってたたきながら、自由な形に加工します。 ▼対象 小学生以上(小学生は保護者同伴) ▼定員 20人 ▼参加費 500円 ▼申し込み・問い合わせ 同大 学 ☎564-3895

水中若返り教室

▼日時 9月7日~21日の毎週水曜日午後3時~4時(全3回) ▼場所 総合福祉会館「やすらぎの里」機能回復訓練プール ▼内容 水中での筋力強化や酸素運動を行い、健康的な体を作ります。 ▼対象 市内在住の60歳以上の方(医師などから運動を禁止されている方を除く) ▼定員 15人(先着順) ▼参加無料 ▼持ち物 水着、水泳帽、タオル ▼申し込み・問い合わせ 8月16日(火)午前9時から直接または電話で行田市社会福祉協議会 ☎557-5400

自衛官を募集します

【航空学生】

▶受付 8月1日(月)~9月9日(金)
▶対象 次のすべてに該当する方
・日本国籍を有し、平成24年4月1日現在18歳以上21歳未満の方
・高等学校卒業または卒業見込みの方
▶試験 9月23日(金)

【防衛大学校(推薦入試)】

▶受付 9月5日(月)~8日(木)
▶対象 次のすべてに該当する方
・日本国籍を有し、平成24年4月1日現在18歳以上21歳未満の方
・高等学校卒業または卒業見込みの方
・高等学校長が責任をもって推薦できる方
▶試験 9月24日(土)・25日(日)

【看護学生】

▶受付 9月5日(月)~30日(金)
▶対象 次のすべてに該当する方
・日本国籍を有し、平成24年4月1日現在18歳以上24歳未満の方
・高等学校卒業または卒業見込みの方
▶試験 10月22日(土)

▶その他 8月14日(日)に熊谷地域事務所にて説明会を行います。

▶資料請求・問い合わせ 埼玉地方協力本部熊谷地域事務所(〒360-0037 熊谷市筑波3-90-1 国際ビル2階) ☎522-4855

広告

里親入門講座

多くの皆さんに、里親制度を理解していただくことを目的に、里親入門講座を開催します。養育経験のある里親から話を聞くなど、一緒に学んでみませんか。

▼日時 9月11日(日)午後1時30分～4時 ▼場所 熊谷児童相談所(熊谷市箱田5-12-1)
▼内容 ①里親制度についての説明 ②養育中の里親による体験談 ③意見交換 ▼申し込み・問い合わせ 子育て支援課(内線2663) または同相談所 ☎521-4152

陶芸教室

▼日時 【赤コース】9月6日～20日、10月25日～11月8日の毎週火曜日 【緑コース】11月29日～12月13日、平成24年1月17日～31日の毎週火曜日いずれも午後1時～3時(全6回) ▼場所 総合福祉会館「やすらぎの里」2階交流創作室および窯場 ▼対象 市内在住で60歳以上の方または障害者手帳をお持ち

ちの方 ▼定員 各12人(先着順) ※どちらか1コースのみ

▼参加費 800円 ▼持ち物 使い古しの歯ブラシ、タオル、エプロン ▼申し込み・問い合わせ 8月23日(火)午前9時から直接または電話で行田市社会福祉協議会 ☎557-5400

農業カルチャー講座

▼期日・講座名 ①9月10日(日)羽生市の伝統工芸藍染体験 ②9月17日(土)濃厚手作りジャム4種(ブルーベリー・イチジク・ラズベリー・ルバーブ) ▼場所 県立羽生実業高等学校 ▼時間 各講座とも午前10時～正午 ▼対象 ①小・中学生 ②成人

▼定員 各20人 ▼受講料 ①3000円 ②1千5000円 ▼申し込み 往復はがきに住所、氏名、電話番号、講座名を記入し、実施日の2週間前までに県立羽生実業高等学校農業カルチャー講座係(〒348-18502 羽生市羽生323) ※はがき1枚につき1講座申し込み可 ▼問い合わせ 同校笠原 ☎561-0341

私たちの暮らしと放射能についての勉強会

▼日時 8月21日(日)午後1時30分～3時30分 ▼場所 中央公民館第2学習室(「みらい」内) ▼内容 「暮らしの中の放射能汚染を考える」 ▼講師 大前万寿美さん ▼対象 市内在住・在学・在勤の方 ▼参加無料 ▼定員 50人(先着順・要申し込み) ▼主催 行田環境市民フォーラム ▼申し込み・問い合わせ 中村宅 ☎090-1778-4062

スポーツ

第30回市長杯争奪 硬式テニス大会

▼日時 ①9月18日(日) ②9月25日(日)午前9時受付開始※雨天の場合は10月2日(日) ▼場所 総合公園テニスコート ▼種目 ①【男子】ダブルスA、シングルスB 【女子】ダブルスA、シングルスB ②【男子】シングルスA、ダブルスB 【女子】シングルスA、ダブルスB ※各種目Bクラスは初級クラス ▼参

その他

加費 シングルス1千500円、ダブルス2千円(1組) ▼主催 行田市テニス協会 ▼申し込み 総合公園テニスコートクラブハウス内で配布している大会要領を参照 ▼問い合わせ 競技委員長山崎宅 ☎543-5527

県立特別支援学校 埴保己一学園(県立盲学校) 教育相談会・学校公開

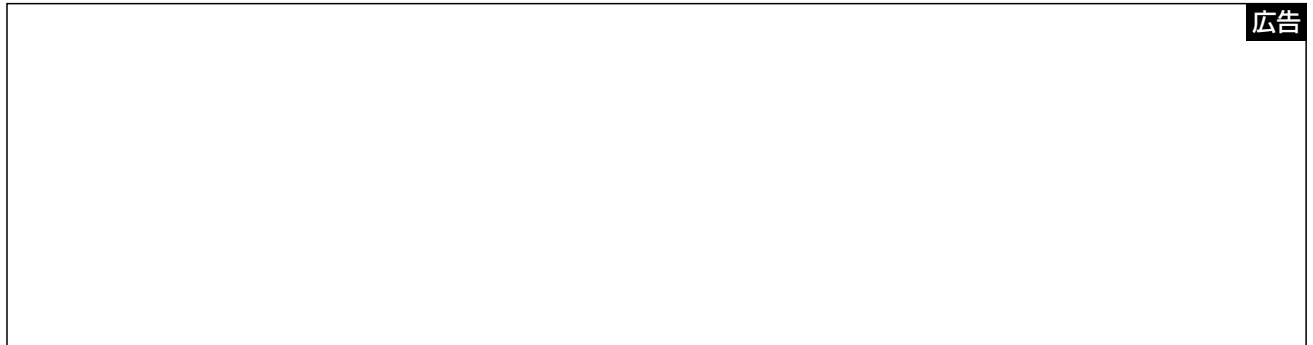
▼日時 8月27日(土)午前10時～午後3時30分 ▼場所 熊谷文化創造館さくらめいと(熊谷市拾六間1-1-1) ▼申し込み 8月8日(月)まで

学校公開

▼日時 9月16日(金)午前9時10分～午後0時30分 ▼場所 県立特別支援学校埴保己一学園(川越市笠幡85-1) ▼申し込み 9月9日(金)まで

▼その他 相談・見学は随時受け付けています。 ▼問い合わせ 同校 ☎049-231-2121

広告



ampかわいいサミット 2011

▼日時 8月25日(木)～29日(月)午前10時～午後6時(29日は午後4時30分まで) ▼場所 八木橋百貨店8階カトリアホール(熊谷市仲町74) ▼内容 障害者施設で制作されたアート作品やクッキーなどの食品の紹介および販売 ▼主催 ampかわいいサミット2011実行委員会

▼問い合わせ NPO法人CILLひこうせん木村 ☎5555-1100

献血

▼日時 9月8日(木)午前10時～午後4時(正午～午後1時を除く) ▼場所 産業文化会館 ▼内容 全血献血 ▼持ち物 献血カード(お持ちの方) ▼主催 行田ライオンズクラブ ▼問い合わせ 埼玉県赤十字血液センター ☎042-98516036

なんでもコレクター栗原喜文ひと・人・ヒト 人物画コレクション展

▼日時 9月2日(金)～14日(水)午

前10時～午後5時 ▼場所 くらまがや館ギャラリー(熊谷市筑波1-29) ▼内容 人物が描かれたポスター、版画、イラスト画、雑誌、広告物、絵はがきなどを展示 ▼問い合わせ 栗原喜文 ☎090-1153514460

(財)行田市産業・文化・スポーツいきいき財団

申し込み・問い合わせ

 産業文化会館 TEL556-6371 FAX556-6372	 商工センター TEL553-0510 FAX553-2021	 古代蓮会館 TEL559-0770 FAX559-0784	 グリーンアリーナ TEL553-3377 FAX553-0487
---	---	--	---

<http://www.ikiiki-zaidan.or.jp/index.html>



子ども向けコミュニティ講座
音楽にあわせて英語を
使いながら楽しく遊ぼう

▼日時 9月18日・25日、10月9日・16日・23日いずれも

開運!なんでも鑑定団 出張!なんでも鑑定団 in 行田 観覧募集!

- ▶日時 10月10日(月) 午後1時開演
- ▶場所 産業文化会館ホール
- ▶応募方法 往復はがきに郵便番号、住所、氏名、電話番号を記入のうえ、8月30日(火)(当日消印有効)までに「出張!なんでも鑑定団 in 行田」観覧係まで応募してください。(応募者多数の場合は抽選)※当選したはがき1枚につき2人まで入場可
- ▶注意 往復はがき以外での応募は無効となります。
- ▶抽選結果発表 9月中旬予定(往復はがきにて)※発表は発送をもってかえさせていただきます。

往信おもて	返信うら	返信おもて	往信うら
361-0052 往信 行田市本丸2-20 行田市産業文化会館 「出張!なんでも鑑定団 in 行田」 観覧係	※ここは 白紙のまま	返信 観覧希望者の ●郵便番号 ●住所 ●氏名	観覧希望 氏名① ② ①の連絡先 住所: TEL:



アロマテラピーレッスン
トリートメントオイル作り
と精油の勉強

日曜日(全5回) 午前10時30分～正午 ▼場所 商工センター4階405研修室 ▼内容 英語を使いながらゲーム、歌、ダンスをして楽しい時間を過ごす。 ▼対象 3歳から小学生(低学年) ※初心者向け ▼定員 20人(先着順) ▼参加費 1千円(5回分) ▼講師 オリビア小林さん(オリビアフィットネススタジオ) ▼その他 親子一緒に参加することもできます。 ▼申し込み 8月17日(水)午後1時から参加費を添えて同センター2階窓口(電話受け付けは午後2時から)

▼日時 10月8日・29日いずれも土曜日(全2回) 午後2時～4時 ▼場所 商工センター2階201会議室 ▼内容 トリートメントオイルを作りながら、精油の使い方を学ぶ。 ▼参加費 2千500円(2回分) ▼講師 アロマテラピーインストラクター(アロマグレース) ▼対象 成人 ▼定員 20人(先着順) ▼申し込み 8月16日(火)午後1時から参加費を添えて同センター2階窓口(電話予約は午後2時から)

広告

老中の城

阿部家は寛永16年（1639）から文政6年（1823）まで9代184年にわたる忍城の城主を務めました。この間、阿部忠秋・正能・正武・正喬・正允と5代続けて老中就任者を出しました。忠秋の前の城主だった松平信綱も老中ですから、忍城主となった大名が6代続けて老中を務めたこととなります。

武蔵国の忍城や川越城・岩槻城、下総国の佐倉城・古河城、相模国の小田原城などは、老中に就任する譜代大名が城主となったことから「老中の城」といわれます。なかでも武蔵国の3つの城は幕府を守護する重要な城として、幕政運営の中枢を担う大



文久年間忍城之地図

名が城主となりました。川越城や岩槻城では、江戸時代中期までに城主を務める大名が何度か交替したのですが、忍城では阿部家はその地位と役割を長く保持し続けたのです。

江戸時代の忍城は阿部家が城主となってから修築が進められ、元禄15年（1702）に三階櫓と二階櫓二棟、帯曲輪が建設され、城郭としての威容を整えました。城主の住居である御殿は本丸ではなく二の丸に建てられていました。本丸にはかつて徳川家康が鷹狩りに忍城を訪れた際に宿泊する御殿があったため、城主は二の丸に御殿を建設したと思われます。石垣はなく、本丸の周囲や二の丸・三の丸などの城の中心部の外側に土塁を築き、その周囲を広大な沼や堀が囲むなど、自然の地形を生かした整備が行われました。その外側に家臣たちが住む武家屋敷を配置しましたが、これらも土塁や堀で防御されるなど、二重三重の防衛線が張られていました。皿尾口や持田口、長野口などの城への入り口には門があり、藩士が交替で守衛していました。

忍城とはこれらすべてを含んだ広大な空間であり、藩主や家臣たちが日常の生活を過ごした場所であるとともに、忍藩十萬石の拠点となった政庁でもあるのです。

（郷土博物館 鈴木紀三雄）

こぜにちゃんが行く!

with フラベス

このコーナーでは、行田の歴史や名所、名物などを行田ゼリーフライキャラクターのこぜにちゃんが分かりやすく紹介します。



石田堤

石田堤は、1590年、豊臣軍の石田三成が忍城を水攻めするために築いた堤です。利根川や荒川の水を引き入れようと、丸墓山古墳を起点に築いた堤の長さはなんと28キロメートル。これをわずか1週間で完成させたというから驚きだよな。

でも、忍城周辺より下忍や堤根方面に水が集中してしまい、現在の堀切橋付近で堤が決壊。結局水攻めは失敗に終わりました。現在も堤根地区に石田堤の一部が残っているけど、丸墓山古墳から南に延びる歩道も石田堤の名残なんだって。歴史のロマンを感じますね。

今月の表紙

6月24日、水城公園あおいの池で南小学校3年生の児童らと長野中学校の生徒らによるホテイアオイの投げ込みが行われました。毎年8月から9月にかけて見ごろを迎えるホテイアオイ。児童らは、熊谷市在住の田中稔さんが育てた5,000株を含む10,000株のホテイアオイを元気よく池に投げ入れ、薄紫色の花が池一面に咲くのを心待ちにしている様子でした。

- 市報ぎょうだに掲載されているあなたの写真を差し上げます。ご希望の方は、広報広聴課広報広聴担当（内線318）まで。
- 市民の皆さんの市政に対するご意見をお待ちしています。
- 市報をカセットテープに録音したものを希望者宅にお届けします。ご希望の方は、広報広聴課広報広聴担当（内線318）までご連絡ください。

